

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	ドイツ語Ⅱ B	
科目基礎情報							
科目番号	0136		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	都市環境デザイン工学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		後期:2		
教科書/教材	『Start frei! 1』（藤原三枝子他著）三修社、『やさしい！ドイツ語の学習辞典』同学社						
担当教員	保坂 直之						
到達目標							
A1-2（CEFR＝ヨーロッパ共通参照枠）							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現が理解できる。		ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現がある程度は理解できる。		ごく基本的な個人情報や家族情報に関しては、文章やよく使われる表現が理解できない。		
評価項目2	買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現が理解できる。		買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現がある程度は理解できる。		買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文章やよく使われる表現が理解できない。		
評価項目3	簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。		簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換にある程度は応じることができる。		簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についてでも、単純で直接的な情報交換に応じることができない。		
学科の到達目標項目との関係							
本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 4 本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 4-b							
教育方法等							
概要	学習者が語り合いながら、共同作業しながら、簡単な日常的コミュニケーションが可能な程度の基礎的語学力を養うことを目標とする。また、欧州の文化やものの見方に触れて、さまざまな異文化と共存できる深い視野を身につける。4年次に身につけた外国語運用力をさらに発展させる。（CEFR A1-2）						
授業の進め方・方法	本科目の学習は初級ドイツ語全体を習得するための基礎的知識となる。また、さまざまな語学を実践的に学習するための方法感覚を養う。内容・方法ともCEFRに拠る。 試験はTyp1（話すテスト）、Typ2（文構造理解・語彙・テキスト読解などの総合テスト）の2つを組み合わせて行う。 （感染防止措置で試験方法を変更した場合、2つのテストの評価割合を変更することがあります）						
注意点	授業ではペアワーク、グループワークなどの活動の時間が多い。外国語習得のためには授業の後、テキストの音読や課題学習などを含む復習で60分程度の自学自習が必要である。「書き言葉」での試験以外に「声」を使って人と語り合う試験があるので、声を出す練習は教室・自宅です十分にしたい。自学自習60分／1Wが必要である。 会話練習では他者を配慮して語り合う練習を特に重視する。（＊B5ノートが必要です・提出用・ルーズリーフ不可だがタブレットは可）						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Einkaufen（買い物）：Ladenöffnungszeiten in Japan und Deutschland どこで何を買い物ができるかを話す		場所を表す前置詞を理解し使うことができる		
		2週	Einkaufen（買い物）：Ladenöffnungszeiten in Japan und Deutschland どこで何を買い物ができるかを話す		場所を表す前置詞を理解し使うことができる		
		3週	Einkaufen（買い物）：Ladenöffnungszeiten in Japan und Deutschland スーパーの広告を理解する		場所を表す前置詞を理解し使うことができる		
		4週	Einkaufen（買い物）：Ladenöffnungszeiten in Japan und Deutschland スーパーの広告を理解する		不定冠詞・定冠詞の与格を理解し使うことができる		
		5週	Einkaufen（買い物）：Ladenöffnungszeiten in Japan und Deutschland 何がどこにあるかを表現する		不定冠詞・定冠詞の与格を理解し使うことができる		
		6週	Einkaufen（買い物）：Ladenöffnungszeiten in Japan und Deutschland 何がどこにあるかを表現する		指示代名詞の主格・目的格を理解し使うことができる		
		7週	Einkaufen（買い物）：Ladenöffnungszeiten in Japan und Deutschland 営業時間を理解する		指示代名詞の主格・目的格を理解し使うことができる		
		8週	Familie（家族）：Familien in Deutschland		家族を紹介することができる		
	4thQ	9週	Familie（家族）：Familien in Deutschland		前後左右の位置関係を表現することができる		
		10週	Familie（家族）：Familien in Deutschland		誕生日に友人を招待することができる		
		11週	Familie（家族）：Familien in Deutschland		招待に対する返事のEメールを書くことができる		
		12週	Familie（家族）：Familien in Deutschland		招待に対する返事のEメールを書くことができる		
		13週	Familie（家族）：Familien in Deutschland		統計を使ったテキストを読むことができる		
		14週	話すテスト(Typ1)		後期の内容を踏まえて自由な会話ができる		
		15週	復習		14週までの学習内容を復習・確認する		
		16週					

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	話すテスト (Typ1)	総合テスト (Typ2)	相互評価	態度(-10)	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	70	0	0	0	0	100
基礎的能力	15	35	0	0	0	0	50
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	15	35	0	0	0	0	50